



役場会議室で議場内の様子をモニターで見ながら傍聴の順番を待つ生徒たち

とても貴重な経験で、町がこのような議会を通して築かれているということを見させていただくことができ、すごく勉強になりました。

3年B組 海老名佑香

私は、初めて議会傍聴をしました。議場は、とても広くて机がとっても立派で、雰囲気がいっぱいしていました。議員さんが話を

ている言葉遣いが本当に難しく、何を話しているのかわかりませんでした。

私が聞いたことは、廃校した学校などの公共施設の利用についてでした。この答弁の結果は、企業が年間を通してではなく、短期間ならバックアップするが、費用がたかさんかかってしまうので、公共施設の利用は考えていないということでした。ここで議員さんが、「公共施設を利用することで、佐呂間町民の温かさや佐呂間の良さが伝わり、人口増加につながる」とおっしゃっていて、佐呂間のことを大切に思っているんだなと思い、感動しました。傍聴の内容は、全部はわからなかったけど、議場の雰囲気を感じることで、とても貴重な体験をすることができて良かったです。これからは、少しでも町のことを知ろうと思います。



佐呂間中学校3年生が一般質問を傍聴!

9月8日、佐呂間中学校3年生(45名)が町議会を訪れ、第3回定例会の初日、一般質問を傍聴しました。これは、総合学習の一環として行われ、今後、町長や教育長との懇談も予定されているようです。ここでは、生徒たちのそのときに感じた素直な感想を紹介します。

3年A組 林 真悠

今日、はじめて議会を傍聴させていただきました。町内での決め事は役場の会議で決まるものだと思いますが、こうした場所での話を話し合っているのだと知り、大変勉強になりました。産婦人科や防犯カメラなどを直接聴かせていただきましたが、私たちの生活に最も関係する防犯カメラの件は、特に関心をもって聴くことができました。

簡単に設置できないと聞きましたが、これから子どもたちが安心して暮らせるような町づくりを行ってほしいです。

3年A組 青野ひかり

初めて議会を聴かせていただいたのですが、私たちの近い将来にかかわる議題が多く話し合われていたため、関心を持つものが多々ありました。特に、佐呂間高校の支援については、自分が来年高校に入ったときの立場になって聴くことができました。

初めて議会を聴かせていただいたのですが、私たちの近い将来にかかわる議題が多く話し合われていたため、関心を持つものが多々ありました。特に、佐呂間高校の支援については、自分が来年高校に入ったときの立場になって聴くことができました。



理事者席の後ろで傍聴する生徒たち

3年B組 畑中志帆

議場に入った瞬間、すごく緊張感があり、初めての経験だったので、すごくドキドキしました。でも、休憩しているときに議長さんが話しかけてくれて、すごく優しい方だなと思いました。

2班が見に行ったのは、産婦人科や妊婦さんに乗せるバスの運行について

で、とてもわかりやすい話題で、ちょっとした佐呂間のことを知ることができたかなと思いました。自分は遠軽で産まれたので、今は遠軽で産む人は1割しかいなく、9割は北見で産んでいるということにすごく衝撃を受けました。

またの機会があれば、見に行きたいです。